



# 赤羽南<sup>2丁目</sup>にマンション計画

## ファミリータイプ分譲81戸 稲田小児童増加への影響は？

赤羽南2丁目では現在、子ども人口が急増しており、学校施設不足を心配する声も各地であ

大規模マンションで子どもが増加

建設予定地は、稲田小学校前で解体がおこなわれている3棟の日本印刷工場跡地の一つで、小学校に一番近い「A敷地」と呼ばれる場所です。

27日、赤羽会館で「(仮称)北区赤羽南2丁目計画 新築工事」説明会が開かれました。ファミリータイプ81戸の分譲マンション計画です。説明によれば、事業主は近鉄不動産株式会社、設計・施工は株式会社長谷工コーポレーションで、今年の6月から工事を開始し、来年2020年の12月に竣工予定とのこと。



配する声も各地であがつていきます。王子5丁目では、昨年、864戸の大規模マンションがオープンしたことで、王子小学校区域内に430人、学校一校分の就学前人口が増えました。稲田小は今後、神谷中サブファミリー施設一体型小中一貫校の整備にあわせ廃校となる予定ですが、周辺では今回の計画を含め、開

発計画などで人口が増える見込みです。B・C敷地の計画は現在のところ未定 今回の説明では、隣接するB・C敷地については計画が未定とのことでしたが、すべてマンションとなれば、大幅な児童数の増加が見込まれます。今後の開発の動向を注視していきたいと思っています。(のの山けん)

### (仮称)北区赤羽南2丁目計画

- 地域・地区 準工業地域  
建ぺい率60%、容積率200%  
第2種高度地区、準防火地域
- 建物用途 共同住宅(分譲)
- 規模・住戸数 地上8階 高さ23.91m 81戸
- 駐車場 自動車24台、自転車155台
- 敷地面積 2658.96㎡
- 建築面積 1198.58㎡
- 工事期間 2019年6月~2020年12月



# 人口増に対応した学校施設の整備、消費税10%増税の中止求める



質問する、やまき直人区議会議員

区議会第1回定例会本会議 やまき直人議員が代表質問

26日、北区議会第1回定例会で各会派の代表質問と無党派議員の個人質問がおこなわれました。

日本共産党北区議員団からは、やまき直人区議が代表質問に立ち、消費税10%増税の中止、人口増に対応した学校施設の整備、国保・後期高齢保険料の負担軽減、児童虐待・DV防止対策の強化など、切実な区民要望の実現を求めました。

## 庁内検討組織を立ち上げ教室不足対策

学校問題では、党区議団が発表した緊急提言「子どもたちにゆとりの

ある教室と豊かな教育環境を」に基づき施設の整備を求めたのに対し、教育長が「関係部課で構成する検討組織で各学区域における児童生徒数の増減見込みから必要となる教室数を算出し、普通教室の確保が必要となる学校については、特別活動教室等の活用などを含め、一校一校個別に対応策を検討している」と答えました。

## 経済認識では国の言い分をうのみ

一方、消費税問題では、花川区長に「雇用・所得環境の改善」という経済認識は改めるべきと求めましたが、答弁では「直近における政府の景気に関する公式見解をのべたもの」と、破たんした政府の言い分をうのみにしていることを認めました。

(のの山けん)

## 赤羽公園をなくしてしまってもよいのか?

### 議会での突然の提案に違和感

26日の区議会本会議代表質問で、公明党の近藤光則議員が「赤羽駅東口のまちづくりは公共施設再配置での検討を」と質疑。一例と断りつつ、赤羽小学校を赤羽公園の位置に移し(右図参照)、赤羽岩淵中とともに「文教ゾーン」をつくってはどうか、などと提案しました。

しかし、貴重な彫刻遊具「大空の門」(写真左)や、キリンの滑り台(写真右)のある赤羽公園をなくしてしまう提案を、突如議場で行うことには違和感を持たざるを得ません。駅前再開発を含むまちづくりは、オープンな住民の議論を通じて進めるべきではないでしょうか。(のの山けん)

